



Variable Pressure Series

TAK'S PERFORMANCE PARTS

VPクラッチ取り付け説明書

Rivera-TPP® Pro Clutch Series

TPP 020 Rivera-TPP-VPC PC-1200-CA用 1990 ~ 1997 Big Twin
TPP 021 Rivera-TPP-VPC PC-1000-A用 ~ 1984 Shovel
TPP 022 Rivera-TPP-VPC PC-1298-CA用 1998 ~ Big Twin
TPP 023 Rivera-TPP-VPC Brute 4用 Brute 3, Brute 4 Open用
TPP 024 Rivera-TPP-VPC Brute 5用 Brute 5 Open用

【重要】この取り付け説明書は、普段からハーレーダビッドソンの整備に従事されているプロのメカニック向けに公開しております。個人様での取り付けは推奨致しません。また、個人様が取り付けした場合の保障は一切致しかねますので、何卒ご了承ください。

重要

VPCのご使用に当たり、必ずVPCは安全にカバーされていなければなりません。Rivera-TPP VPCをカバー無しで使用した場合一切の保障はできません。

1)今現在装着されているプロクラッチのショルダーナット4個とスプリングリテーナーを外してダイアフラムスプリングおよびプレッシャープレートを取外します。

2)Rivera-TPP VPCのプレッシャープレートを装着し、続いて黒のダイアフラムスプリングを装着します。VPC本体をロックタブとショルダーナット4個で固定します。

3)ショルダーナットを均等に締めこんでいきます。

完全に締めたときダイアフラムスプリングは 0.25mmから0.50mmの間でフラットでなければなりません。もしフラットでない時は別売りのアジャステイングワッシャーを使用して規定値内にしてください。

4)ロックタブを曲げショルダーナットのゆるみを防ぎます。

5)Rivera-TPP VPCを使用する上で必ずプライマリーカバー等でカバーされていなければなりません。もしカバーを装着しないで使用した場合すべての保障がなされないと同時に一切のクレームも受付かねます。

6)サービスマニュアルに従いクラッチアジャスタースクリュー、クラッチレバーのアソビを調整します。アジャスタースクリューは軽くボトムしたところから1/2~1回転戻し、クラッチレバーのアソビは2~3mm取って下さい。

(注意) 遠心おもりは調整できません。ハーレーのエンジントルクに合うように計算、テストされています。

ご不明な点はT.P.P.までお問い合わせ下さい。

Rivera-Engineering ... Primo Belt Drives 12450 Whittier Blvd. Whittier, CA 90602
Phone : 562-907-2600 Fax : 562-907-2606 www.riveraengineering.com

Tak's Performance Parts ... 3-1 Jitsuchou Tbe Iyo Ehime, Japan 791-2113
Phone : 089-958-1080 Fax : 089-958-1154 www.bluepanther.jp

注) TPP及びVariable Pressure Clutchはブルーパンサーの登録商標です。
国際特許申請ナンバー PCT/JP2004/007658